

南相馬市授業改善プランⅥ

南相馬市では授業改善プランをもとに、平成27年度から授業改善に取り組んでいます。このリーフレットは、これまでの成果や課題について振り返るとともに、新学習指導要領の全面实施を受け、今後の取り組み方についてまとめたものです。このプランをもとに市全体で共通実践を進めることによって、児童生徒の資質・能力の育成を図っていきましょう。

目標「できた」「わかった」「おもしろい」がえられる授業への挑戦
～『教え込む授業からの脱却』『暗記・再生型』から『思考・発信型』の授業へ～

令和3年度重点指導テーマ 「協働して解決する力の育成」

令和3年度 授業改善のポイント

昨年度までの成果と課題、新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえて、次の3点について取り組むことが大切です。

「協働して解決する力を育成しよう」

- ① **話し合いを通して、考えを共有・吟味する場を設定しましょう。**
 - ・ 目的を明確にした話し合いの場
 - ・ 目的に応じた学習形態の工夫（ペア・グループ・全体）
- ② **話し合いをコーディネートし、子どもが主役の授業を実践しましょう。**
 - ・ 発問や指示を精選し、話し合いを子どもに預ける
 - ・ 思考過程を可視化し、考えを交流させる（構造的な板書、思考ツールの活用）
 - ・ 思考を深める問い返しやゆさぶり
- ③ **できた! わかった! と実感できる「まとめ」と「振り返り」をしましょう。**
 - ・ 観点を明確にした振り返り（学習内容・学習方法・自己変容等）

※ 話し合い・学び合いを通して、子どもたちの良さを引き出し、具体的に褒めたり、認めたり、励ましたりして、学習意欲を高めましょう。

令和2年度の取組を振り返って



(1) 児童生徒の「9つの課題」についてのアンケートより

アンケート項目	小学校	中学校
授業では、話し合う活動をよく行っている。	○	◎
授業では、写真や図表・新聞記事などの資料を読み取って、自分の考えを話したり書いたりしている。	○	○
授業では、自分の考えを説明したり発表したりすることが多い。	▼	▼
授業では、自分なりに考えたことを、書いてまとめることが多い。	○	▼
ノートやプリントに本時のめあて(学習課題)とまとめを書いている。	◎	◎
授業の最後に、練習問題を解いたり、感想を書いたりして学習内容を振り返っている。	◎	▼
家では、自分で計画を立てて勉強をしている。	○	▼
読書は好きだ。	◎	○
授業中、先生からほめられたり、はげめされたりすることが多い。	▼	▼



各質問項目に対して「そう思う」と回答した児童生徒の割合を※市の目標値に照らした評価
 ◎目標値を上回る(+5%を超える) ○目標値と概ね同程度(±5%以内) ▼目標値を下回る(-5%を超える)
 ※市の目標値(40%)は、全国学力・学習状況調査の全国平均値を参考に定めた割合

(2) 昨年度の指導の重点について

学校教育指導委員の「自己評価表」より

【項目ごとの4段階評価の結果】

	重点項目	小学校平均	中学校平均
活用力の育成	「考える・話す・書く」活動を多く取り入れた「子供が主役の授業の実践」	3.3	3.5
	話し合い・学び合いを通じた「考える力・協働して解決する力の育成」	3.1	3.3
単元構想・授業づくり	廻り型の授業づくり「めあてとまとめの整合性」	3.3	3.2
	まとめ・適用問題・振り返りの重視「振り返りの時間の確保」	3.3	3.0
校内研修の充実	互見授業の推進「指導技術の伝承・教師同志の研鑽による指導力向上」	3.3	3.2
	子供の姿で語り合う研修の推進「ワークショップ型の事前検討会・事後協議会」	3.5	3.3
自己肯定感の育成	生徒指導の3機能を生かした授業づくり「自己有用感」	3.3	2.8
	児童生徒が親和的で相互交流が活発な学級づくり「Q-U検査の活用」	3.3	3.5
	ほめる・認める・励ます指導の推進「さらに意識して！」	3.1	3.2



各項目に対して1～4の4段階で評価

【評価基準】 4：達成している 3：ほぼ達成している 2：あまり達成していない 1：全く達成していない

(3) 成果と課題

【成果】

- ・(2)より、市内小中学校では、すべての項目について「ほぼ達成している」という回答が多いことから、重点項目を意識した授業改善が着実に進んでいる成果と捉えることができます。

【課題】

- ・(1)「9つの課題」の次の2点については、引き続き重点的に取り組む必要があると捉えております。
 - ①「考える・話す・書く」活動を取り入れた子どもが主役の授業の実践～『活用力の向上』～
 - ② ほめる・認める・励ます指導の促進「さらに意識して！」～『自己肯定感の育成』～

これを踏まえて令和3年度の重点テーマ『協働して解決する力の育成』を設定しました。

**南相馬の全教員で、「南相馬の授業スタイル」を
共通実践していきましょう！！**

本市では、これまで2つの「授業スタイル」資料を作成しています。スタイルを確認し、実践していきましょう。

【南相馬の授業スタイル】 (平成29年4月)



- 相互に啓発する授業展開例
- 主体的に話したり書いたりする授業
- 暗記・再生型から思考・発信型の授業へ
- 「根拠つけて書く」力を育てるための3要素
- ノート指導・板書のポイント
- まとめのさせ方、適用のさせ方
- 家庭学習を「見える化」する
- 読書サイクルをフル回転させる

【新・南相馬の授業スタイル】 (平成31年4月)



- 授業改善の合言葉
- 話し合い・学び合いを活かした授業
- 資料提示、課題提示を活かした導入
- 子供が主役！学び合いの授業展開
- 教師のコーディネート力の向上
- まとめ、振り返りの工夫
- 学力向上3つの鍵
- 学習過程における生徒指導

「授業スタイル」並びに「授業改善プランⅠ～Ⅴ」は、南相馬市HPでご覧になれます。

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/portal/childcare/kyoikuiinkai/4904.html>